

2017 年度～2019 年度 社会福祉法人からし種の会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人からし種の会	法人番号	4110005001689					
法人代表者氏名	山崎 ハコネ							
法人の主たる所在地	新潟県新潟市西区西有明町 2 番 5 号							
連絡先	025-201-7688							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日	2017 年 7 月 3 日							
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	2017 年 6 月 29 日							
評議員会の承認年月日	2017 年 7 月 10 日							
会計年度別の社会福祉 充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (平成 28 年度末現 在)	1 か年度目 (平成 29 年度末現 在)	2 か年度目 (平成 30 年度末現 在)	3 か年度目 (平成 31 年度末現 在)	4 か年度目 (平成 32 年度末現 在)	5 か年度目 (平成 33 年度末現 在)	合計	社会福祉 充実事業 未充当額
	46,260 千円	10,949 千円	949 千円	0 千円				0 千円
うち社会福祉充実 事業費 (単位：千円)		▲35,311 千円	▲10,000 千円	▲949 千円			▲46,260 千円	
本計画の対象期間	2017 年 7 月 31 日～2020 年 3 月 31 日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1 か年度目	グループホームマナの家	認知症対応型共同生活	新規	2017 年度新潟市認知症高齢者グループホーム 2 ユニット化整備事業募集に公募し採択後は、グループホームマナの家の増築工事を実施する。	有	115,900 千円
	地域交流スペース	公益事業	同上	グループホーム増設の一部を地域交流スペースを設ける	有	0 千円

	小計					115,900 千円
2 か年 度目	職員研修・人材 確保	認知症対 応型共同 生活介護	新規	認知症対応型共同生活介護の夜間体 制支援強化等必要な人材の確保・研 修		10,000 千円
	小計					10,000 千円
3 か年 度目	地 域 交 流 ス ペ ー を 活 か し た 地域福祉事業	公益事業	新規	地域交流スペースを活かした事業を 新規整備していく。		949 千円
	小計					949 千円
4 か年 度目						
	小計					0 千円
5 か年 度目						
	小計					0 千円
合計						126,849 千円

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	法人創立 20 周年を迎える法人として近隣地域の生活ニーズ調査を実施し、事業性と地域貢献性を両立する道を検討してきた。その過程の中で福祉充実残額 46,260,000 円が算定された。社会福祉充実計画をするに至り、2017 年 6 月に新潟市は、1 ユニットの指定認知症高齢者対応型共同生活介護事業者を対象に増設(2 ユニット化)の計画が出されたことを機に一つは、地域住民の高齢化や待機者のある認知症高齢者の受け皿の必要性を鑑み、社会福祉充実残額をその増設にむけて、支出していくことを検討し、市の公募に応募することとした。それに伴い、一年目は増設事業に、2 年目は夜間の支援体制の充実のため等の人材確保及び職員研修のために、3 年目は地域交流スペースを活かした事業等を新規整備することをもって社会福祉充実残額 46,260,000 円を支出していく。
② 地域公益事業	上記新潟市の 2017 年度認知症高齢者グループホーム 2 ユニット化整備事業者募集の公募に採択されなかった場合、2018 年度で住み慣れた地域で暮らし続けられるために相談機能を含めた指定居宅介護支援事業所等の開設に福祉充実残額を支出していく。
③ ①及び②以外の公益事業	

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計
施設整備 事業	計画の実施期間に おける事業費合計	115,900 千円	10,000 千円	949 千円			126,849 千円
	社会福祉充実 残額	35,311 千円	10,000 千円	949 千円			46,260 千円
	補助金	5,589 千円					5,589 千円
	借入金	75,000 千円					75,000 千円
	事業収益						
	その他	千円					千円
	財源構成						

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

5. 事業の詳細

事業名	認知症対応型共同生活介護 グループホーム マナの家の増設
主な対象者	要支援2以上
想定される対象者数	定員 9名
事業の実施地域	新潟市西区
事業の実施時期	2017年7月31日～2020年3月31日
事業内容	1. 理事会・評議員会の決議を経て、2017年6月に公募された「2017年度認知症高齢者グループホーム2ユニット化整備事業者募集要項」に添って申込書類一式を提出期限の7月14日までに提出する。 2. 2017年7月末増設事業者として採択された場合、理事会、評議員会を適時行い、事業内容を進めていく。 3. 採択後は、増設計画・事業スケジュールに沿って借入金の確保・借入先との融資契約、建設予定地計画書の内容等の確定・必要手続等を行う。 4. 地域住民に対して、採択後の結果を伝え、認知症グループホーム増設の説明会再度行う。 5. 従事予定者の確保・募集を行う。 6. 施工業者など必要な入札を行っていく。 7. 増設工事の実施 8. 入居者募集の案内 9. 従事予定者管理者の「管理者研修」等の研修、従事介護職員等の研修

	10. 備品の購入 11. 入居者受付 12. その他開設に向けた必要な事業内容すべて	
事業の実施スケジュール	1か年度目	新潟市の公募に採択された後、増築工事等のため社会福祉充実残額のうち、35,311千円を支出していく。
	2か年度目	上記の夜間の支援体制の充実のために人材確保・職員研修等のため社会福祉充実残額のうち10,000千円を支出していく。
	3か年度目	地域交流スペースを活かした新規事業等の整備のために、社会福祉充実残額のうち、949千円を支出していく。
	4か年度目	
	5か年度目	
事業費積算 (概算)	別紙資産計画のとおり	
	合計	126,849千円（うち社会福祉充実残額充当額46,260千円）
地域協議会等の意見と その反映状況	2017.6.6（火）新潟市福祉部高齢支援課企画係と相談。GH2ユニット化整備事業の敷地などについて。2017.6.19（月）西区有明町第一自治会長に2ユニット化を検討していることを相談。建物配置図・平面図案をもとに意見・要望等について2017.6.20（火）新潟市福祉部地域監査課に社会福祉充実残額等確認依頼。6月22日、6月28日、協調融資予定となる第四銀行融資課に増設整備事業融資について相談。資金収支見込計画書等必要書類6月28日までに提出することを確認。6月23日隣接地宅訪問、増設計画等について相談。6月26日福祉医療機構融資相談票他必要書類持参。6月26日自治会長に駐車場、ゴミ収集車等のことについて相談。配置図等変更。7月8日（土）地域説明会1階みんなの家マナで開催予定	

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由